

キッピッピ

三田市立図書館

2021年



あたらしい本がはいったよ

にんじゃじゃ!

岡本 よしろう / 作

文溪堂 2021年1月 Eオカ

おやつをたべおえ、いねむりをしていたおとのさま。ところが、とつぜんてんじょうからあらわれたひもに、ちよんまげをつりあげられてしまいます。あわててそとへとびだすと、そこにいたのは……にんじゃ! これはたいへん、おしろじゅう、うえへしたへのおおさわぎ。みんなでおいかけますが、さすがはにんじゃ、うまくかくれてしまったようです。さあ、にんじゃはどこじゃ?



おさるちゃんのおしごと

樋勝 朋巳 / 作

小学館 2021年1月 Eヒカ



おさるちゃんのおしごとは、からだにいたいところがあるひとを、マッサージでなおしてあげること。いつか、やまでせいこついをひらくことをゆめみて、まいにちべんきょうしています。そして、あすはつきにいちどのやまへかえるひ。おともだちのペロもいっしょにきてくれるので、おさるちゃんはとってもたのしみにしています。さてさて、どんないちにちになるのでしょうか。

《本館》 虫さん こんにちは

寒い冬がおわって、ようやくあたたかい春になりました。そろそろ虫たちが顔を出す季節ですね。いろいろな虫の本を集めました。



ちびクワくん

やました こうへい/作

ほるぷ出版 2020年5月 Eヤマ

チビクワガタのちびクワくんはとてもちいさなクワガタムシ。まいにちパパクワさんとママクワさんのおてつだいでおいそがしです。とうとう、いやになっていえをとびだしたちびクワくんは、はらっぱであそんでいるむしのなかまにいらしてもらおうとしますが…。

《ウディタウン分館》 どうぶつ、さがそう！

タイトルに、本の表紙に、おはなしの中に…動物がどこかに登場するおはなしを集めました。わんわん、にゃーにゃー、ぶーぶー、ぱおーん、がお～、…さあみんなどこかな？

モーディとくま

ジャン・オーメロッド/ぶん フレヤ・ブラックウッド/え

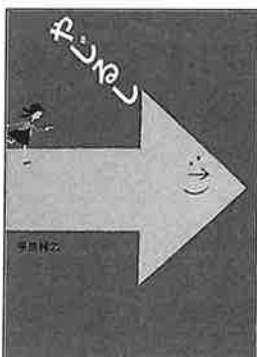
角田 光代/やく 岩崎書店 2012年5月 Eブラ

おしゃまでちょっぴりわがままな女の子モーディとやさしいくまさんは、とってもなかよし。ほほえましいふたりは、きょうはなにをしているのかな？



《藍分室》 ヘ～んしん！

みんながおもいつくへんしんってなあに？ヒーローにへんしん？ぎゅうにゅうがチーズにへんしん？たまごがひよこにへんしん？いろいろなへんしんのおはなしをどうぞ。



やじるし

平田 利之/作者

あかね書房 2013年4月 Eヒラ

お花をつみに出かけると、「のはら」とかいたやじるしがありました。やじるしのしめすほうへあるいていくと海に出ました。するとついてきたやじるしがへんしんして…。



みつけたよ！こんな本 ほん



そらのかんちゃん、ちていのコロちゃん

東 直子／作 及川 賢治／絵

福音館書店 2018年10月 Nヒガ



かんちゃんは、くもの^{うえ}上のくににすんでいます。ある日、くもに
あいたあなから、火山の中にあるちていのプールにおっこちて
しまいました。かんちゃんは、そこにすむコロちゃんと^{とも}友だちにな
って…。ようかんケーキ、しみずソーダ、かざん^{なか}ばいベッドな
どおもしろい^た食べ物や^{もの}道具^{どうぐ}がでてくるふしぎなおはなしです。

ぺちゃんこスタンレー

ジェフ・ブラウン／著者 トミー・ウンゲラー／画家

さくま ゆみこ／訳者 あすなろ書房 1998年12月 Gブラ



ある朝、^{あさ}起きると^お板の下^{いた}じきになっ^{した}てぺちゃんこになっ^{した}ていた
スタンレー。ぺちゃんこだからドアの下^{した}をくぐる^{した}ことができたり、
封筒^{ふうとう}の中^{なか}にいれてもらって^{りょこう}旅行^いに行く^{いま}ことができます。今
までとはちがう^{せいかつ}生活^{たの}を楽しむスタンレーのおはなしです。



と しょ かん いん き い 図書館員のお気に入り♪

「クマクマ、クマがいっぱい！」

M.バーグマン／ぶん H.クレイグ／え

山口 文生／やく 評論社 1998年5月 Eクレ

だいすきなクマがいっぱいくることをゆめみていたら、ほんとうにおうちにあそ
びにきた。だいしゅうごうしたクマたちは、おおさわぎ。ドシンバタン、とすご
いおと…^{ちい}小さなクマがおもちゃのした^{じき}じきになっちゃった。さてどうなるでしょ
う？^{えほん}テディベアのようなクマのイラストに、くぎづけになる絵本です。

今月の紙しばい

かんづめ あけよう!

五味 太郎 / 脚本・絵

童心社 2018年1月 K力



おじいさんといっしょにおひるごはん。かんづめをあけてなにかつくりましょ。パカッ! プルトップをひっぱってかんをあけるぼく。ギコギコギコ! おじいさんはちかごろでばんのすくないかんきりであけています。ふたりともゆびをきらないようにきをつけて! さて、かんのなかみは? おじいさんのは「シャケ」。うんおいしそう。ぼくのはいったい? ドキドキ、なにがでてくるかな。

なるほど!

いきものまめちしき

こんげつ
今月は
クラゲ
だよ!

すいぞくかんなどで見るクラゲ。かさをとじたりひらいたりしながらゆっくりゆらゆらとおよぐすがたは、どれだけ見てもあきません。

クラゲのなかまは、ほねがなく、とうめいです。からだはやわらかくほとんどが水分です。ほそいあしのようなぶぶんはしよく手とい、たくさんのどくばりがあって、そのどくで小さい魚などを弱らせて食べます。クラゲのなかには強いどくをもっているものもいて、さされるととてもいたいので、さわってはいけません。

クラゲのいっしょうは、長いものでも1年。なかには、たった数時間という短いものもいます。

参考文献 「フレーベル館の図鑑NATURA 6 さかなとみずのいきもの」
無藤 隆 / 総監修 武田 正倫 / 監修
フレーベル館 2005年2月 487/05

